

令和3(2021)年度 事業報告

(一社)千代田エコシステム推進協議会

1. 事業報告

1-1. 期間

令和3(2021)年4月1日～令和4(2022)年3月31日

1-2. 目的・事業(定款第3条)

当法人は、「千代田区地球温暖化対策条例」に基づき、千代田区との協力体制を整え、千代田区の区民、企業、教育機関、行政などと協働し、千代田エコシステム等環境マネジメントシステムの普及、推進を行い、もって地球温暖化対策や地域の環境改善に寄与するために、

- ① 地球環境の保全又は自然環境の保護及び整備を目的とする事業 ②千代田エコシステム等環境マネジメントシステムの運用及び推進 ③環境教育等による人材育成 ④その他、地球温暖化対策に寄与する事業を行う。

【理事会開催】理事13名 監事2名 参与3名

理事会	開催日/会場	出席者	議案
第1回	令和3年6月9日(木) 15:30～17:50 対面及びリモート会議 千代田区役所4階 会議室A	理事12名 監事1名 参与2名	<p>1 就任理事・監事の紹介</p> <p>2 秋山副理事長の長期療養のため、秋山副理事長が担当の各事業の業務執行理事代行の選出が行われ以下のとおり決定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CES 環境活動普及助成制度の業務執行理事代行：渡辺理事、前田理事 ・CES 環境講演会開催事業の業務執行理事代行：大森理事長 ・環境配慮宣言事業の業務執行理事：津田理事 <p>3 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境学習・教育関連事業の進捗状況及び今後の展開について ・クラスⅢ監査事業 区78箇所及び外部1箇所の監査予定について ・環境配慮宣言事業に エコバッグ配布について ・HP 及び CES 関係の媒体の活用について ・CES 環境活動普及助成制度への申請について
臨時	令和3年7月12日(月) 13:30～14:30 対面及びリモート会議 千代田区役所8階 委員会室3	理事11名 参与1名	<p>CES 環境活動普及助成制度に対し、大森理事長より明治大学大森ゼミの学生が行っている養蜂活動の調査費に係る助成金申請があり、それについて臨時理事会で審議が行われた。</p> <p>理事がCESの助成金申請者になることはあまり好ましくはないが、大森理事長より詳しい説明が行われ、活動内容がCES環境活動普及助成制度の趣旨にかない、今年度1回限りということもあり、議案は承認された。</p>

第2回	令和3年9月16日(木) 10:00~11:45 対面及びリモート 千代田区役所4階 403会議室	理事12名 監事1名 参与2名	<p>【審議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 クラスⅢ監査事業について 2 CES環境講演会の開催について 3 エコフェア開催について 4 新入会員について 5 コロナ禍での事務局職員の勤務体制について <p>【報告事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 環境学習・教育関連事業の進捗状況について 2. 環境配慮宣言事業 エコバッグ配布について 3. 会報「CES通信 vol.7」の発行について
臨時	令和3年12月16日(木) 10:00~11:20 対面及びリモート 千代田区役所6F 601会議室	理事11名 監事1名 参与3名	<p>【審議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋山・山田副理事長不在の中、今年度及び来年度の活動予算の執行については、其々来年の総会までの担当理事を決める提案と承認が行われた。 ・山田副理事長(クラスⅢ部会長)の辞任意向を受け、今後クラスⅢ監査事業については、有資格の監査員が減っても、CESの基幹事業として外部への委託はせず、CES独自の体制をつくる。 ・過去に活躍していた監査員にも声掛けをする。 ・秋山副理事長の後任については、千代田区商店街振興組合連合会に依頼している。 ・町内会、商店街連合会、商店街振興組合等にも事情を説明し、協力を仰ぎたい。 ・大森理事長の明大での養蜂事業に関する環境活動普及助成金は報告書が妥当のため支払うこととした。 ・CES環境活動普及助成制度の申請条件をCO2削減に合わせて来年度より「SDGsの環境関連活動」も募集要項に入れることとする。 <p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然エネルギー利用についての環境講演会を今年は、TEPCOホームテックとエナリスにお願いしWEB配信をする。 ・「環境学習・教育関連事業」の進捗状況についての説明が行われた。 ・CESエコフェアの進捗状況。
第3回	令和3年3月24日(木) 対面及びリモート 千代田区役所4F 会議室A	理事8名 監事1名	<p>【審議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 事業報告及び事業計画案の説明 ・EMS部門クラスⅢ事業について ・CES認証委員会について ・環境配慮宣言事業について ・環境学習・教育関連事業について ・再開発ビル等の自然エネルギー利用相談、シンポジウム開催事業について ・CES環境活動普及助成制度事業について ・PR事業について

		<ul style="list-style-type: none"> ・情報誌発行事業について ・CES エコフェア開催事業について ・全体事業について <p>2. 役員改選についての説明</p> <p>3. 総会前の理事会及び 2022 年度総会の開催予定について</p>
--	--	--

【収益事業】

《EMS 部門クラスⅢ事業》

■ EMS 事業

監査の実施	対象事業所	実施日	実施方法
	千代田区 78 箇所	令和3年7月1日(木)～ 令和3年8月27日(金)	書面監査
	サンシステム株式会社	令和3年6月29日(火)	現場監査
	千代田区立障害者福祉センター「えみふる」 〔社会福祉法人武蔵野会〕	令和3年8月17日(火)	現場監査
	社会福祉法人 千代田区社会福祉協議会	令和3年8月27日(金)	書面監査
	千代田区立「内幸町ホール」 〔株コンベンションリンクージ〕	令和3年9月3日(金)	書面監査
	三幸株式会社	令和4年2月1日(火)	書面監査

導入時指導助言の実施	対象事業所	実施日	実施方法
	株式会社大同	①令和4年2月4日(金) ②令和4年3月7日(月) ③令和4年3月22日(火)	現場
株式会社ジャパックス	①令和3年12月13日(月) ②令和4年2月14日(月) ③令和4年3月11日(金)	現場	

監査員実務研修の実施	①令和3年6月18日(金)	集合：2名 リモート：4名 計6名
	②令和3年6月19日(土)	集合：1名 リモート：1名 計2名

推進部会開催	第1回	令和3年5月13日(木) 千代田区役所 404 会議室にて開催 1 CES クラスⅢ推進部会委員の異動(報告) 2 令和3年度 CES クラスⅢ監査について 3 その他 ・CES クラスⅢ検討会の進め方について
	第2回	令和3年9月1日(水) 千代田区役所 404 会議室にて開催 〈CES クラスⅢ推進部会〉 1 推進部会委員の欠員について 2 令和3年度 CES 監査進捗状況について 3 CES 監査導入に関する問合せ企業の報告

	<CES クラスⅢ検討会> 1 監査員業務の外部委託の経緯説明と進捗状況の報告
第3回	令和3年11月15日(月) 千代田区役所 403 会議室にて開催 <CES クラスⅢ推進部会> 1 令和3年度CES 監査認証状況 2 令和3年度CES 監査進捗状況 3 有資格者の監査員募集について <CES クラスⅢ検討会> 1 監査員業務の外部委託保留について

【公益目的事業】

《千代田エコシステム普及事業》

■CES 認証委員会

認証委員会開催	第1回	審査対象：千代田区役所 78 カ所、民間事業所 4 箇所 全て認証 (対面及びリモートにて開催)	開催日	令和3年11月8日(月) 会議室 A
	第2回	審査対象：三幸株式会社 認証 (対面及びリモートにて開催)	開催日	令和4年3月3日(木) 403 会議室

■環境配慮宣言事業

事業名	「環境配慮宣言」活性化事業	参加店舗数	36 店舗
<p>環境配慮宣言を行っている事業者に対し、CES のキャンペーンの広報並びにコロナ禍で来客数減少やレジ袋有料化で苦慮する事業者への協力を兼ね「プラごみを減らそう」というキャッチコピーを印刷したエコバッグを配布。終了後の事業者からの意見として「大きさや色はOLのランチバッグとしてとても良い」「もう少し大きい方が商品を入れるためには良い」「お客さんがとても喜んでくれた」等々があった。</p>			

《環境学習・教育関連事業》

■教材発行関連事業

事業名	小・中学生向けの環境教育のための教材開発・普及活動
内容	<p>SDGs への意識の高まりや SNS などの普及で、子どもたちは、身近に発生している環境・社会問題の情報を得られやすくなっていることから知識はあるものの、その問題解決に向けた自分ごととしての主体的な行動への意識が乏しい現状を鑑み、千代田区の未来を担う子どもたち、とくに小・中学生が実体験を通じて、意識改革や行動変容に繋がる取組みが必要と考え、環境・サステナビリティ教育の体験型プログラムの作成準備を行っている。</p> <p>其々の専門的な情報や知識をお持ちの方々から、インタビューを重ね、多くの情報を得ることができ、来年度の教材作成のための、本年度目標は達成できた。</p> <p>引続き、事業推進(カードゲーム・テキストなどの作成)のための必要な情報を入手するためと、教材作成の費用を補うために助成金(地球環境基金)申請書の作成を行い、3月末には合否の結果が出たが残念ながら助成金交付対象とならなかった。</p>

■再開発ビル等の自然エネルギー利用相談・シンポジウム開催

CES 環境講演会

事業内容	<p>昨年度に引き続き、コロナ禍に配慮し、WEB 配信 (CES HP, YouTube 利用) での講演会を行った。</p> <p>今年度は「自然エネルギー由来の電力」をテーマに2社からの講演を依頼した。</p>	配信内容	<p>[企画1] 講師：TEPCO ホームテック(株) 経営戦略本部長 杉原広央氏 タイトル: あなたのお家に初期費用ゼロで太陽光発電を! 内容：現在行っている、～脱炭素社会の実現に向けて～としたキャンペーンで東京都補助事業「エネカリ」生活の提案 https://youtu.be/CP0IxIS0diU</p> <p>[企画2] 講師：(株)エナリス エナリス未来研究所 キャンパニープレジデント 平尾宏明氏 タイトル: 分散型エネルギーの活用 内容：“当たり前”を変革する、これまでになかったサービスの構築 電力の提供だけではなく、再生可能エネルギーや分散型エネルギーを束ねて、天気による変動や地域の近いところでの発電を制御するという、節電以外の新たな付加価値を提供 https://youtu.be/COGRUjqJtUQ</p>
------	---	------	---

■CES 環境活動普及助成制度

事業内容	<p>千代田区内の CO₂ 削減普及啓発を行う団体・個人が主催する集まり、勉強会、講習会、講座、イベント、体験学習等への助成制度について年度当初に周知し、募集期間を設定し募集した。</p> <p>1 件当たりの助成金額：所要経費 50,000 円以上の事業、100,000 円を限度(所要経費の 7 割以内で 1,000 円未満の端数切捨て)とする。</p>	助成実績	<p>申請者：明治大学 大森正之研究室 事業名：養蜂プロジェクト 研究室で養蜂を行うことにより、明大周辺の蜜源植物の分布と蜜の汚染調査 助成金額：10 万円</p>
------	--	------	---

■PR 事業

事業名	HP のリニューアルと更新	内容	<p>当協議会の活動紹介を継続的に掲載している。会員募集、各種イベントの事前紹介・結果報告、『エコチヨ』紹介、「CES 環境活動普及助成制度」応募の手引き等の掲載を行った。</p> <p>また、今年度は WEB 講演会の配信も行った。</p>
-----	---------------	----	---

■情報誌発行

事業名	会報『CES 通信』 第7号・第8号の発行 A4判4頁/ 2,000~2,500部 作成発行	第7号	10/31 発行 ・CES 環境講演会 WEB 配信予定のお知らせ ・新事務局長挨拶 ・CES 会員の皆さまよりの声 4名 ・理事長の三題噺 「CES 副理事長・故秋山利昭氏の功績について」 ・4月~8月の監査実施状況 ・レジ袋有料化から1年「環境配慮宣言事業」報告 ・未曾有の災禍を乗り越えた先を見据えて
		第8号	3/31 発行 ・WEB「CES 環境講演会」配信報告 ・WEB「CES エコフェア」配信報告 ・理事長の三題噺「コロナ・戦争・気候危機」 ・CES 監査・認証報告 ・CES 環境活動普及助成金情報 ・「ゼロカーボンシティ」をめざして

■CES エコフェア開催事業

事業内容	2019年度まで区との共催で開催していた「エコ&サイクルフェア/千代田のエコ自慢」が終了し、新たにCES独自の「CES エコフェア 2021」を開催することになり、今年度はコロナ禍への配慮からWEB配信とし、区内の3校の協力により日頃一生懸命に取り組んでいる研究成果の発表をお願いした。	配信内容	【共立女子大学】 「サステイナブルファッションデザインによる地域連携の推進」 【大妻女子大学】 食育ボランティアグループ「ぴーち」より「食の大切さを伝えるために」 【東京家政学院中学高等学校】 「SDGs プロジェクト」
------	---	------	---

■全体事業（区との協働事業）中止

事業名	「ちよだ環境まつり」
事業名	打ち水月間の「江戸しぐさ」打ち水参加

以上